



所在地 箱根町湯本 643 番地

建物概要

- ・ 構造 木造、三階建、
- ・ 屋根 棧瓦葺

建築年 明治 11 年（1878 年）

重要文化財指定 2002 年 12 月 26 日

福住旅館は、箱根湯本の老舗旅館で早川に面しています。北の萬翠楼は明治 11 年（1878）中に、南の金泉楼は明治 10 年（1877）6 月までに、それぞれ竣工しています。

構造はともに一・二階を木骨石造とし、三階は漆喰塗仕上げの土蔵造で、寄棟造、棧瓦葺です。内部意匠は各室とも想を凝らしており、奇巧性に富んだ意匠や仕掛けが随所に見られます。

福住旅館の萬翠楼と金泉楼は、二棟間の中央に玄関を設ける建築構成や、三階をひとまわり小さく造る階層構成に特徴があります。

これらは、ともに明治初期の木骨石造建築の技法を伝える遺構として、また数少ない擬洋風建築として重要です。

（2018 年 9 月現在）